

# 令和4年度 大通パーチケ帯社会実験

## 報告書



令和5年3月

盛岡市交通政策課

## 1 社会実験の目的及び概要

大通地区の駐輪環境は、平成20年度に自転車利用促進の一環として、路上パーキング・チケット駐車帯（以下：パーチケ帯）の一部を廃止して2箇所、金田一駐車場石垣下の路肩に1箇所を整備しているが、現在でもピーク時は容量を超えており、周辺の歩道にはみ出して駐輪している状況にある。また、依然として駐輪場以外の場所に駐輪している自転車が歩道空間を圧迫している状況が見受けられる。

また、上記パーチケ帯は路上駐車対策として昭和62年に岩手県警が設置したものであるが、中心市街地に十分に駐車場が整備されてきていることもあり、利用台数は年々、減少している。しかし、パーチケ帯を使用せずに駐車禁止の場所で荷捌きを行っている車両が散見され、歩道での駐輪自転車と併せて、歩行者の通行の妨げになっている。

そのような状況において、現在設置されているパーキングメーター機器の更新時期が近付いてきていることもあり、駐輪需要や荷捌き需要を調査し、今後のパーチケ帯のあり方を検討する目的から、岩手県警察本部と協働で社会実験を実施した。

なお、本報告書は駐輪需要を調査した内容及び調査結果を報告するものであり、荷捌き需要については岩手県警にて取りまとめることとしている。



歩道への駐輪状況



歩道での荷捌き状況

## 2 実施団体及び役割

### (1) 盛岡市建設部交通政策課（以下：市）

パーチケ帯を自転車駐車場（以下：駐輪場）に転換し、駐輪需要を調査する。また、本実験に関する大通商店街及び東大通商店街への説明、一般市民への周知、道路使用許可申請、実験後のアンケート調査を実施する。

### (2) 岩手県警察本部交通規制課（以下：県警）

パーチケ帯を貨物集配車両駐車場所に転換し、荷捌き需要を調査する。また、集配事業者及びタクシー協会等に対し周知を行う。

### 3 実施内容

#### (1) 実施日時

令和4年12月1日(木)午前9時から令和4年12月14日(水)午後5時

※実施時期については、例年4月から10月まで実施されている歩行者天国を避けつつ十分な周知、準備期間を確保できる日程とした。

#### (2) 実施場所

市道内丸大通三丁目線の「桜山神社前～大通三丁目交差点(大通商店街及び東大通商店街)」の区間に設置されているパーチケ帯を実施場所とする。



#### (3) 実施方法

全46あるパーチケ枠のうち9枠(5箇所)を駐輪場、12枠(5箇所)を貨物集配車両駐車場に転換し、需要を調査した。なお、社会実験で使用しないパーチケ枠は通常運用とし、一般の利用者はこちらに誘導することとした。

##### ① 駐輪場の設置

ア 実施内容 2台分のパーチケ枠(駐輪場②のみ1台分)をカラーコーン及びコーンバーで囲み駐輪場に転換した。(以下：社会実験駐輪場)

イ 利用対象者 大通・東大通周辺に用事のある者(従業員、来客者どちらも可)

ウ 利用時間 社会実験期間中は終日利用可能

エ 駐輪料金 無料

オ 各駐輪場の配置計画

□駐輪場① 東大通商店街及び桜山界限等の需要を見込める位置に配置した。

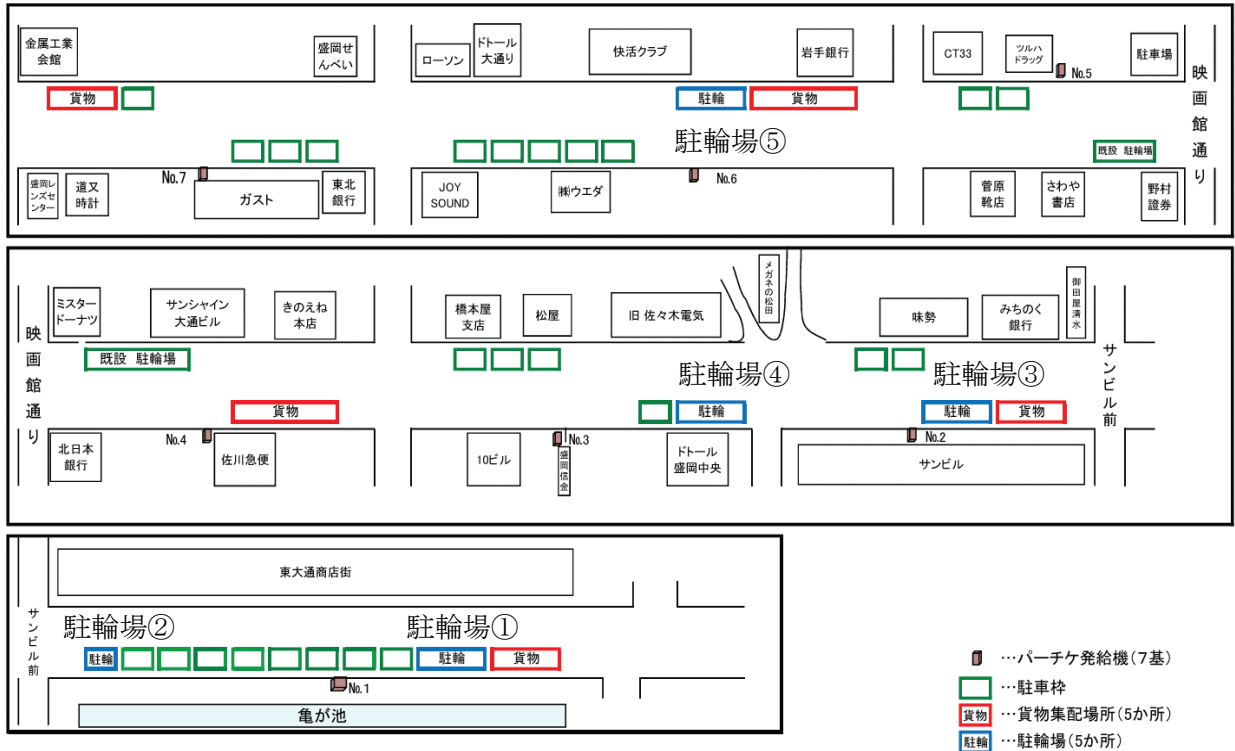
□駐輪場② 東大通商店街及び教育会館等の駐輪需要を見込める位置に配置した。

□駐輪場③ サンビル及び、教育会館等の需要を見込める位置に配置した。

□駐輪場④ 大通商店街周辺(サンビルから映画館通り間)の需要を見込める位置に

配置した。

- 駐輪場⑤ 大通商店街周辺（映画館通りから大通三丁目交差点間）の需要が見込める位置に配置した。



カ 検証方法 下記の方法で需要調査を行い、検証を行った。

- 利用状況調査 1日4回（10時、12時半、15時、18時）利用状況を計測した。
- 利用者意向調査 各駐輪場にアンケートフォームへと繋がるQRコードを掲示し、利用者情報、利用者の意向等を調査した。
- 商店街意向調査 社会実験終了後に商店街に対しアンケート調査を行った。

## ② 貨物集配車両駐車場の設置（県警実施）

- ア 実施内容 2～3台分のパーチケ枠をカラーコーン及びコーンバーで囲み、1台分の貨物集配車両駐車場所に転換した。
- イ 利用対象者 岩手県トラック協会を通じ、日常的に大通・東大通地区周辺に集配している会社の車両を対象に参加車両を募集。応募のあった参加車両のみ使用可能
- ウ 利用時間 社会実験期間中は終日利用可能（上記対象者に限る）
- エ 利用料金 無料
- オ 利用方法 利用者が自らコーンバーを移動させ、使用後は元に戻す。なお、使用中は事前に配布している「実験参加車両」の標章を車両前面に掲示し

てもらう。

カ 検証方法 実験中に記入してもらう日誌及び、完了後のアンケートで効果を検証。(検証結果については、県警にて取りまとめる。)

#### (4) 広報及び周知

##### ① 地元商店街への周知

- ・ 令和4年9月30日 盛岡大通商店街協同組合及び東大通商業振興会に対し概要を説明。
- ・ 令和4年11月8日 東大通商業振興会に対し概要等を説明し、振興会加盟店舗等への周知を依頼。
- ・ 令和4年11月10日 大通商店街協同組合に対し詳細を説明し、組合加盟店舗等への周知を依頼。

##### ② 一般市民への周知

- ・ 令和4年11月14日 市公式ホームページに社会実験に係るページを開設。
- ・ 令和4年11月15日 「広報もりおか」に記事を掲載。
- ・ 令和4年11月24日 大通り及び東大通り商店街の13箇所に案内看板を設置。
- ・ 令和4年12月8日 実施期間中も歩道への駐輪が多い場所に案内看板を増設。



案内看板(上)と開設したホームページ(右)



## 4 利用結果

### (1) 利用台数及び利用状況

#### ① 利用台数

1日4回利用台数を計測した結果、全期間を通じて延べ531台であった。詳細は計測結果集計表に示す。また、全駐輪場における平均駐輪台数、日当り計測結果集計表及び駐輪台数と気象状況の関係図をそれぞれ報告する。

## 計測結果集計表 (台)

※太字は駐輪場別の最大値を示す

		駐輪場①	駐輪場②	駐輪場③	駐輪場④	駐輪場⑤	小 計
12月1日 (木) 天気：曇 最高気温：3.4°	10:00	0	0	0	7	0	7
	12:30	1	0	0	5	0	6
	15:00	1	0	0	6	0	7
	18:00	1	0	2	8	2	13
小 計		3	0	2	26	2	時間別平均 8.3
12月2日 (金) 天気：曇のち晴 最高気温：2.3°	10:00	0	0	0	4	0	4
	12:30	0	0	0	6	0	6
	15:00	0	0	0	7	0	7
	18:00	0	0	0	9	3	12
小 計		0	0	0	26	3	時間別平均 7.3
12月3日 (土) 天気：曇 最高気温：6.2°	10:00	0	0	1	3	1	5
	12:30	0	0	0	3	0	3
	15:00	0	0	0	6	0	6
	18:00	0	0	0	3	2	5
小 計		0	0	1	15	3	時間別平均 4.8
12月4日 (日) 天気：雨のち曇 最高気温：5.6°	10:00	0	0	0	2	0	2
	12:30	0	0	0	2	0	2
	15:00	0	0	0	4	0	4
	18:00	0	0	0	8	1	9
小 計		0	0	0	16	1	時間別平均 4.3
12月5日 (月) 天気：晴のち曇 最高気温：4.3°	10:00	0	0	3	5	0	8
	12:30	2	0	4	6	1	13
	15:00	0	0	2	6	0	8
	18:00	0	0	2	6	2	10
小 計		2	0	11	23	3	時間別平均 9.8
12月6日 (火) 天気：曇のち雪 最高気温：1.0°	10:00	0	0	2	4	0	6
	12:30	0	0	4	6	0	10
	15:00	0	0	1	4	0	5
	18:00	0	0	2	0	0	2
小 計		0	0	9	14	0	時間別平均 5.8
12月7日 (水) 天気：雪 最高気温：1.8°	10:00	0	0	1	0	0	1
	12:30	0	0	0	3	0	3
	15:00	0	0	0	1	0	1
	18:00	0	0	0	0	0	0
小 計		0	0	1	4	0	時間別平均 1.3
12月8日 (木) 天気：雪のち晴 最高気温：4.3°	10:00	0	0	2	2	0	4
	12:30	0	0	3	4	0	7
	15:00	0	0	2	8	1	11
	18:00	0	1	0	10	3	14
小 計		0	1	7	24	4	時間別平均 9.0
12月9日 (金) 天気：曇のち晴 最高気温：6.7°	10:00	0	0	4	6	1	11
	12:30	0	0	5	12	7	24
	15:00	0	0	2	12	3	17
	18:00	0	0	0	13	4	17
小 計		0	0	11	43	15	時間別平均 17.3
12月10日 (土) 天気：晴 最高気温：8.3°	10:00	0	0	2	7	0	9
	12:30	0	0	5	12	3	20
	15:00	0	0	4	14	3	21
	18:00	0	0	2	11	16	29
小 計		0	0	13	44	22	時間別平均 19.8

12月11日(日) 天気：曇 最高気温：5.1°	10:00	0	0	0	6	0	6
	12:30	0	0	1	5	1	7
	15:00	0	0	1	7	3	11
	18:00	0	0	1	6	6	13
小計		0	0	3	24	10	時間別平均 9.3
12月12日(月) 天気：曇のち晴 最高気温：6.5°	10:00	0	0	3	10	4	17
	12:30	0	0	5	18	6	29
	15:00	0	0	5	11	10	26
	18:00	0	0	2	14	8	24
小計		0	0	15	53	28	時間別平均 24.0
12月13日(火) 天気：雨 最高気温：6.7°	10:00	0	0	1	5	2	8
	12:30	0	0	0	5	3	8
	15:00	0	0	1	6	4	11
	18:00	0	0	0	8	2	10
小計		0	0	2	24	11	時間別平均 9.3
12月14日(水) 天気：雪のち曇 最高気温：1.6°	10:00	0	0	0	3	1	4
	12:30	0	0	0	3	1	4
	15:00	0	0	0	3	1	4
	18:00	-	-	-	-	-	0
小計		0	0	0	9	3	時間別平均 4.0

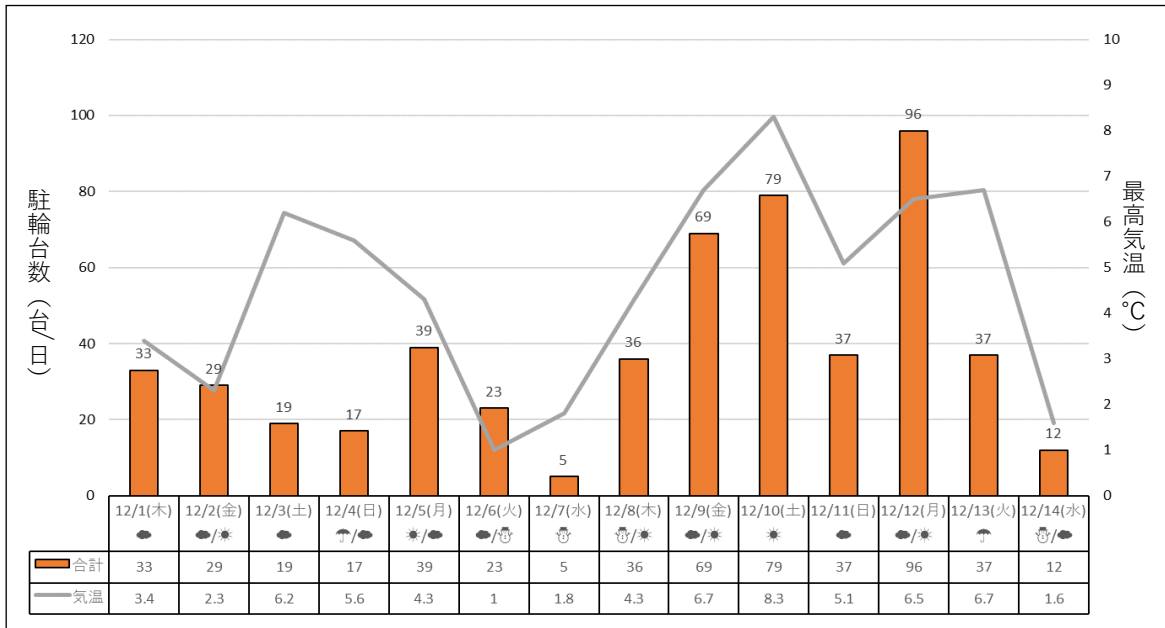
### 全駐輪場における平均駐輪台数(台)

平日平均	休日平均
9.5	9.6

### 日当たり計測結果集計表(台)

月日	天気	気温	駐輪場①	駐輪場②	駐輪場③	駐輪場④	駐輪場⑤	合計	平均※
12/1 木	曇	3.4°	3	0	2	26	2	33	8.3
12/2 金	曇/晴	2.3°	0	0	0	26	3	29	7.3
12/3 土	曇	6.2°	0	0	1	15	3	19	4.8
12/4 日	雨/曇	5.6°	0	0	0	16	1	17	4.3
12/5 月	晴/曇	4.3°	2	0	11	23	3	39	9.8
12/6 火	曇/雪	1.0°	0	0	9	14	0	23	5.8
12/7 水	雪	1.8°	0	0	1	4	0	5	1.3
12/8 木	雪/晴	4.3°	0	1	7	24	4	36	9.0
12/9 金	曇/晴	6.7°	0	0	11	43	15	69	17.3
12/10 土	晴	8.3°	0	0	13	44	22	79	19.8
12/11 日	曇	5.1°	0	0	3	24	10	37	9.3
12/12 月	曇/晴	6.5°	0	0	15	53	28	96	24.0
12/13 水	雨	6.7°	0	0	2	24	11	37	9.3
12/14 木	雪/曇	1.6°	0	0	0	9	3	12	4.0
合計			5	1	75	345	105	531	9.6

駐輪台数と気象状況の関係図



- ・全駐輪場における平均駐輪台数は平日が9.5台、休日は9.6台であり、ほぼ同数であった。一方で、降雨、降雪時の利用台数は少なく、晴天時の利用が多い結果となった。このことから、駐輪需要に対する平日、休日による影響は少なく、気象状況による影響が最も大きいと推測される。
- ・後半にかけて利用台数が伸びているのは、社会実験開始後、依然として歩道への駐輪が多い場所に周知看板を増設したこと等により、実験への認識が広まったためと考えられる。



増設した案内看板

② 時間帯別利用台数

時間帯別に集計した結果を表に示す。

時間帯別累計駐輪台数 (台) ※太字は駐輪場別の最大値を示す

	駐輪場①	駐輪場②	駐輪場③	駐輪場④	駐輪場⑤	合計
10:00	0	0	19	64	9	92
12:30	<b>3</b>	0	<b>27</b>	90	22	142
15:00	1	0	18	95	25	139
18:00	1	<b>1</b>	11	<b>96</b>	<b>49</b>	<b>158</b>
合計	5	1	75	345	105	531

- ・日中に営業している店舗が比較的多い、東大通及びサンビル方面に設置した駐輪場(①、③)については12時30分の駐輪台数が最大であった。一方で夜間にも営業し



ている店舗が多いサンビルよりも西側の駐輪場（④、⑤）については18時の駐輪台数が最大であり、全体としても、18時の需要が高い結果となった。

### ③ 駐輪場別利用状況

各駐輪場の利用状況を下記のとおり示す。

#### 【駐輪場① 東大通・桜山神社側】



■最大利用台数 2 台 (12/5 12:30)

■利用が多い時間帯 昼

#### 【特徴】

社会実験期間を通じて累計駐輪台数が 5 台であり、利用を促す案内看板を増設したものの、伸び悩み、低調に終わった。また、設置した駐輪場について、歩道との間の段差や、自転車走行空間との位置関係等に課題が残った。

#### 【駐輪場② 東大通・サンビル側】



■最大利用台数 1 台 (12/8 18:00)

■利用が多い時間帯 夕方

#### 【特徴】

駐輪場①と同様に社会実験期間を通じて低調に終わった。また、駐輪場①と同様に設置位置等に課題が残った。

#### 【駐輪場③ 大通・サンビル前】



■最大利用台数 5 台 (12/9 12:30 等)

■利用が多い時間帯 昼

#### 【特徴】

他の大通の駐輪場と異なり、午前中～昼の利用率が多い結果となった。一方で、周辺には依然として屋根がある歩道部分に駐輪する自転車が多く見受けられた。

#### 【駐輪場④ 大通・ドトール盛岡中央店前】



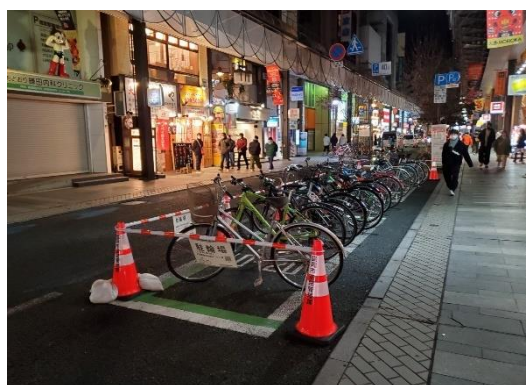
■最大利用台数 18 台 (12/12 12:30 等)

■利用が多い時間帯 昼～夕方

##### 【特徴】

終日利用率が高く、最も駐輪台数が多い結果となった。午前中の利用は比較的少ないが、昼から夕方にかけては一定の需要があった。

#### 【駐輪場⑤ 大通・なか卯盛岡大通り店前】



■最大利用台数 16 台 (12/10 18:00)

■利用が多い時間帯 平日：15 時

休日：夕方

##### 【特徴】

平日は 15 時の利用が多く、休日は夕方の利用が高い結果となった。

一方で、周辺には依然として屋根がある歩道部分に駐輪する自転車が多く見受けられた。

#### ④ 社会実験駐輪場以外の駐輪状況

社会実験期間中も歩道や店舗前に駐輪している自転車が多数見受けられたため、これらの場所を対象に随時案内看板を増設した。一部では改善が見られたが、終始歩道部への駐輪が多い状況であった。



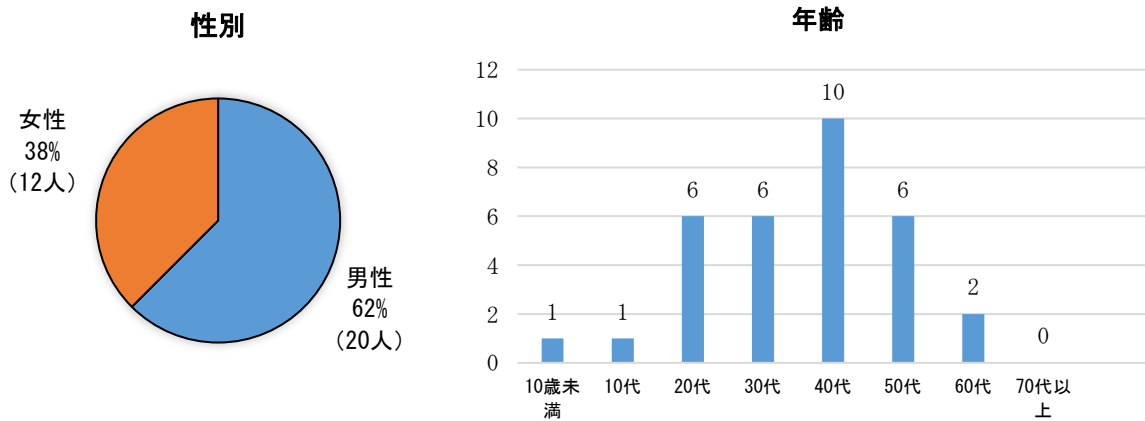
社会実験期間中の大通の駐輪状況

## (2) 利用者向けアンケート結果

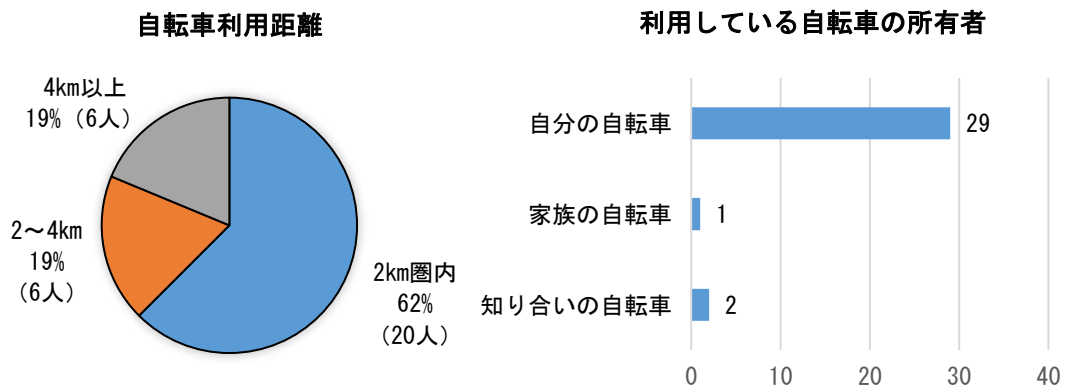
社会実験駐輪場の利用者情報、意向等を調査するため、インターネットを使用したアンケートを実施し、32件の回答があった（社会実験駐輪場の利用回数を尋ねた設問のみ回答数は31件）。回答内容については下記のとおり報告する。

### ① 利用者属性

- ・回答者の男女比は男性が62%、女性が38%であり、男性の回答率が高かった。
- ・年齢は40代の回答が10件と多く、次いで20代、30代、50代が同数となった。

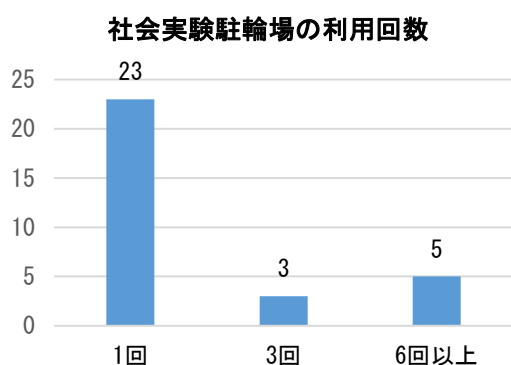


- ・回答者の住まいは市内が29名であり、滝沢市が2名、紫波町が1名との結果であった。また、大通・東大通から住まいのある地域までの距離は2km以内（志家町、長田町等）が62%（20名）であり、2km～4km（山岸二丁目、南青山町等）と4km以上（月が丘二丁目、市外等）が同率で19%（6名）となっている。
- ・社会実験時に使用していた自転車について、「自分の自転車」と回答した人が大多数であった。



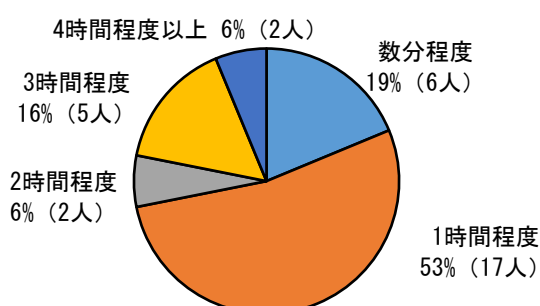
## ② 社会実験期間中の駐輪状況

- ・社会実験駐輪場の利用回数は1回が23人（74%）と最も多く、6回以上と回答した人は5人（16%）となった。
- ・利用時間については、1時間程度が最も多く、数分程度を合わせると72%（23人）となり、短時間利用が多い結果となった。また、利用台数の計測結果からは常に一定数の駐輪が確認できているため、駐輪場における回転率が高いことが推測される。



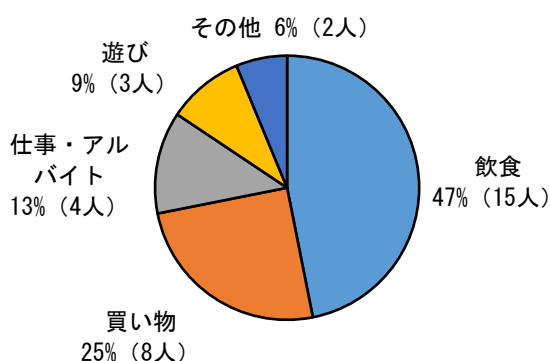
※2、4、5回は回答無し（回答数31件）

## 社会実験駐輪場の利用時間（1回当たり）

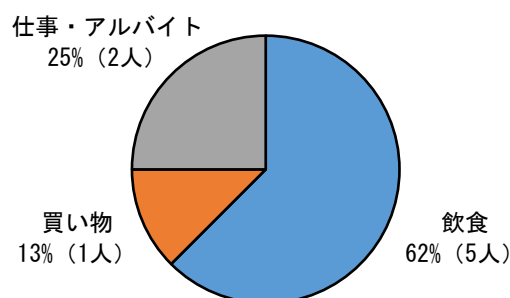


- ・利用目的別では、飲食が47%、買い物が25%、遊びが9%であり81%が余暇目的で、通勤目的（仕事・アルバイト）での利用は13%にとどまった。
- ・なお、社会実験駐輪場を複数回利用した人（3回及び6回以上と回答した人（計8人））の利用目的を抽出すると、飲食と買い物が75%（6人）であり、余暇目的のために高頻度で来訪する人が多い結果になった。

## 社会実験駐輪場の利用目的



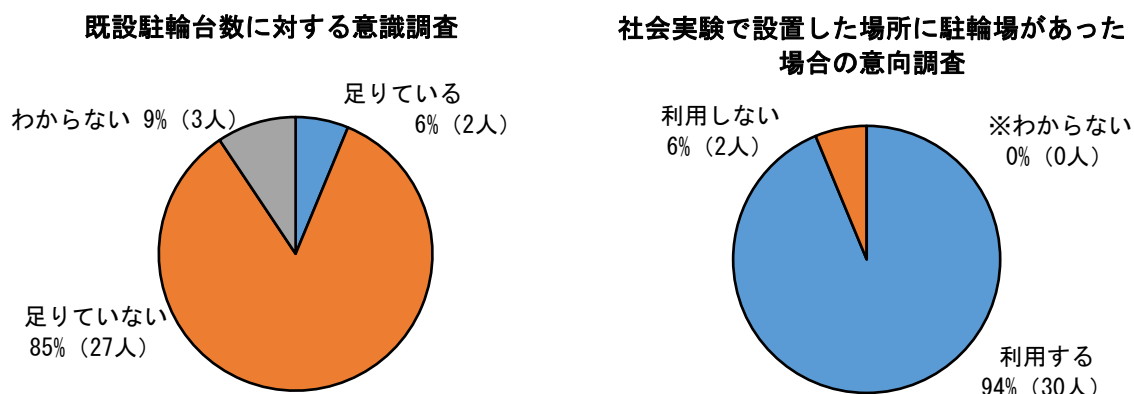
## 複数回利用者（3回以上）の利用目的



## ③ 駐輪需要に対する意向調査

- ・大通・東大通近辺に既に設置されている駐輪場の設置数について質問したところ、「足りていない」と回答した人が85%と過半数を占める結果となった。
- ・今回の社会実験で設置した場所に駐輪場があった場合、利用するか質問したところ、

94%の人が「利用する」と回答した。(その他を選択し「絶対使う」と回答した人が1名いたが、「利用する」に含めた。)



### (3) 商店街店舗向けアンケート結果

本社会実験による商店街店舗等への影響及び、意向を調査するため、商店街加盟店舗にアンケートを実施し、4件の回答があった。また、その他に複数の意見・要望が寄せられたので、併せて報告する。(駐輪場に係る設問を抜粋)

#### ① 社会実験に伴う店舗への影響調査

ア Q：今回の社会実験に伴う影響はありましたか。

あった	なかった	わからない
2	0	2

#### 【 影響の内容 】

- ・配達の際、駐車スペースがなく徒歩での配達が増えた。
- ・お客様が駐車できず、貨物集配トラックが駐車している様子を見て憤慨していた。(とてもイメージが悪かった。)

イ Q：店舗または事務所から離れた場所での集配に支障はありましたか。

あった	ない	わからない
0	2	2

ウ Q：店舗または事務所の方で、社会実験で転換した駐輪場を利用した方はいらっしゃいますか。

いない	1人	2人	3人以上
3	0	0	1

エ Q：大通・東大通近辺に既に設置されている駐輪場の数について、足りていると思いますか。

足りていない	足りている	わからない	回答無し
3	0	0	1

オ Q：今後、社会実験で転換した場所に駐輪場があった場合、利用しますか。

利用する	利用しない	わからない	回答無し
1	1	1	1

カ Q：店舗または事務所をご利用のお客様から、今回の実験についてご意見がありましたか。

あった	なかった	回答なし
1	2	1

【店舗または事業所に寄せられた意見の内容】

- ・自転車の利用が減る12月に実施する意味がわからない。
- ・店舗前に止めている自転車のほうが多い。
- ・パーチケ帯に止められなかった車が歩道に乗り上げて駐車していて歩きにくい。

## ② 商店街店舗よりいただいた意見・要望

アンケートの自由記載欄及びアンケート以外に寄せられた意見・要望を下記のとおり報告する。

【駐輪需要に対する意見・要望】

- ・駐輪場は必要だが実験の数位で良い。
- ・以下の理由から、今回のパーチケ帯を駐輪場にしようとする件に反対する。
  - ①駐輪場の利用者の大半がこの地区で勤務する人と思われる。
  - ②冬に向かって自転車利用者が減少すると思われる。
  - ③パーチケ帯が少なくなると、歩道部分に車が乗り上げ、舗装の石（インターロッキング）が割れる（現在でも、歩道乗り上げを防止したいと思っている）。
- ・自転車対策は来客用ではなく、この地区への勤務者用の対策として考えるべき。二丁目、三丁目の背面・側面道路に金田一駐車場石垣下と同様の駐輪場を設置するか、近隣の駐車場にお願いして、利用が促進される様に屋根付きの駐輪場を設置することを検討すべき。

【今回の社会実験に対する意見・要望】

- ・呼びかけや取り締まりもセットで行うべき。今回の実験では、自転車は以前と変わらず店舗前や歩道、酷ければ横断歩道に駐輪しており、自動車は駐車スペースが減った分、

歩道に乗り上げて止める車が増え、マナーが悪化した。

#### 【 パーチケ帯に対する意見・要望 】

- ・車での来客者の促進策を考えることが重要。20分 100円と 60分 300円を追加し、40分 200円と合わせてお客の利便を促進すべき。
- ・身障者用の駐車場を一丁目信用金庫大通支店前、二丁目岩銀大通支店前、三丁目東北銀行大通支店前の3ヶ所に設置すべき。
- ・大通は駐停車禁止なのだからパーチケ帯に止めていない車への取り締まりを厳しくすべき。パーチケ帯に止めている車に対しては厳しく駐禁の取り締まりをしていて、駐車時間に関わらず駐禁をとるべき歩道に乗り上げている車は通報しなければ 放置されていることのほうが多い。
- ・乗り上げ駐車を厳しく取り締まれば、必然的にパーチケ帯の利用は増えるのではないか。
- ・利用開始時間（午前10時）以前に駐車している自動車を待ち伏せするようなかたちで駐車違反の摘発をするのはいかなものかと思う。
- ・（運用）時間帯の見直しを提案したい。

#### (4) その他の一般市民からの意見・要望

その他に寄せられた意見・要望等を下記のとおり報告する。

- ・〇〇店前の駐輪がいつも邪魔。見て見ぬふりをしている店舗に対し注意して欲しい。明らかに駐輪場が足りていないので、駐輪場を設置する社会実験は、どんどんやった方がいい。(12/8、男性、現場にて直接要望を受けたもの)
- ・社会実験で設置した位置に駐輪場があった場合、絶対使う。大通の駐輪場は使いづらい(12/10、女性、利用者アンケートにて回答)
- ・車いす利用者だが、パーチケ帯を普段から仕事で利用しているため、減らされると困る。周辺の駐車場を利用することになれば、健常者と比べて大変不便になる事を理解してほしい。以前にもパーチケ帯を駐輪場に転換したが、冬は利用されていない。駐輪場が必要ならパーチケを減らさずに別の場所に駐輪場を作れば良いと思う。(12/12、男性、電話)
- ・パーチケ帯を駐輪場にしたら、人目が見えない場所が増えて治安が悪化すると考える。駐輪場は別の場所に整備すべきであり、パーチケ帯を有効活用したいのであれば、もっといいアイデアを出すべきである。(12/13、女性、電話)
- ・大通は駐輪場が少ないため、今回、駐輪場を設置してもらえて助かった。(12/14、女性、現場にて直接意見を受けたもの)
- ・周知期間が短かった。自転車利用者側の意見だけでなく、タクシー・運転代行者等、幅広い意見を聴取して欲しい。(3/2、男性、電話)

## 5. 考察

今回の社会実験は天候による影響もあり、転換した駐輪場の利用台数は想定よりも少なかったが、複数の方からアンケートやご意見、ご要望をいただくことができ、駐輪需要や傾向、課題を把握することができたと考える。

大通・東大通地区の既存の駐輪場について、アンケートの回答では自転車利用者、商店街店舗ともに半数以上が不足していると感じていた。また、本実験期間中も駐輪場以外の箇所に駐輪している自転車が多く見受けられたことから、既存の駐輪場だけでは駐輪需要を満たしきれていないことがわかった。

利用者向けアンケートからは飲食や買い物を目的とした短時間利用の需要が高いことがわかった。また、95%の人が「社会実験で設置した場所に駐輪場があった場合、利用する」と回答していること、平日、休日問わず、駐輪需要があることから、パーチケ帯の一部を駐輪場にした場合、一定の需要を満たすことは可能だと考えられる。

一方で、東大通商店街に設置した駐輪場の利用台数が少なかったこと、実験期間中も屋根がある歩道への駐輪が散見されたこと、パーチケ帯の一部を駐輪場に転換することに対して障がい者の駐車場所が少なくなることや店舗等への影響を懸念する意見もあることから、駐輪場のあり方や設置位置、駐輪台数等について更なる検討が必要と思われる。